

東京六甲男声合唱団と神戸女学院の在京OGの合唱団「KCめぐみ」との合同演奏会が去る12月4日(土)の午後JR秋葉原駅に近い神田キリスト教会の礼拝堂にて催されました。

当日は会場である礼拝堂一杯の約200名のお客様を迎え、男声合唱、女声合唱それぞれ2ステージと合同による混声合唱1ステージをご披露させていただきました。我々東京六甲は元来神戸大学グリ-クラブが得意としておりますSPIRITUALS(嘗ては黒人霊歌といいましたが)他と現在神戸大学名誉教授であられる中村茂隆先生がその昔、神戸大学グリ-クラブの委嘱により作曲され昭和36年度の定期演奏会で初演された「男声合唱とピアノのための“風の中で歌う空っぽの子守唄”」を含む2曲を当時の感慨と新たなる感覚をもって歌いあげ、いずれも好評を博しました。また、混声合唱においては、クリスマスシーズンに因み、サンサ-ンスの”Ave verum”他を礼拝堂のパイプオルガンをバックに合唱し、小音楽会ながらそれなりの雰囲気のある演奏会を持つ事ができました。

話の順序が逆さまでではありますが、未だ東京六甲男声合唱団のことをご存じない方も大勢おられることと思いますので宣伝をかねて紹介させていただきます。先に少し触れましたように、我々東京六甲男声合唱団は在京の神戸大学グリ-クラブのOBで平成14年6月に結成されたばかりの合唱団ですが、その名前の示す通り、在阪OBで構成される六甲男声合唱団の弟分でもあります。この兄貴分は大変歴史も古く、今年50周年を迎えその記念演奏会が11月27日神戸松方ホールで開催され、我々弟分もステージを持たせてもらい共に男声合唱の喜びを分かち合ってきた次第です。

合唱団結成以来、昨年までは凌霜クラブを練習場としてお借りしてきたのですが、団員も約30名となって参りましたので、今年から先の演奏会を開催しました神田キリスト教会の集会室を拝借し、毎週火曜日午後6時から練習いたしております。80歳(学19回)の長老を筆頭に平均年齢は70歳近いと思われませんが、合唱への情熱はすこぶる高く、上達したいと言う意欲もまた極めて強いものがあります。合唱技術はまだですが、これからも発表の機会を捉えては練習の成果を皆様にご披露してゆきたいと考えております。

男声合唱の重厚なハ-モニ-にご興味のある方は、グリ-クラブのOBである無しにかかわらず、練習にご参加下さい。(文責 矢内 忠雄)

連絡先：矢内 忠雄

〒270-0135 流山市野々下5-1053-9

TEL 04-7144-7669

E-mail tyauchi@estate.ocn.ne.jp